

## 平成22年度風力発電の受付概要について

## (1) 受付規模

区分（出力区分 <sup>1</sup> ）		必要な周波数変動対策	受付量 <sup>2</sup>	備考
通常型	大規模風力 （出力2,000kW以上）	さし 下げ代 不足時の 発電停止 <sup>3</sup>	20万kW	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大で26万kW程度（受付量を跨ぐ案件まで、通常型の系統連系可能量85万kWを超過しない範囲で受付）</li> <li>以下の時期に、当社電力系統への連系および受給を開始するもの 大規模：平成23～27年度 中規模：平成23～26年度</li> </ul>
	中規模風力 （出力20kW以上 2,000kW未満）		2万kW	
蓄電池型	出力変動緩和制御型風力 （出力2,000kW以上）	出力変動緩和制御 <sup>4</sup>	5万kW	<ul style="list-style-type: none"> <li>募集量5万kWを跨ぐ案件まで規模縮小をせずに受付</li> <li>平成23～27年度に当社電力系統への連系および受給を開始するもの</li> </ul>

- 1 1地点における風力発電機の定格出力の合計。
- 2 新たに連系する風力発電機の定格出力の合計。
- 3 電力需要の少ない夜間などにおいて、それ以上電力供給量を下げることができず、需要と供給を一致させることが困難になると想定される場合に、電力系統への電力流入（逆潮流）があるものについては、優先的に発電を停止していただく対策。
- 4 蓄電池等の出力制御により、風力発電の出力変動を緩和していただく対策。

## (2) 系統連系候補者の選定方法

抽選により全案件について順位付けを行い、その順位に従って系統アクセス検討を行い、系統連系候補者を選定

以上